

## 都民講座

スギ花粉症の治療と  
研究の最近の動向[日時] 2022年 1/21 (金) 14:30~16:00 [場所] ハイブリッド開催  
(都医学研講堂・Zoomウェビナー)※ 新型コロナウイルス感染状況等により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。  
弊所ホームページ(<https://www.igakuken.or.jp/>)をご確認下さいますようお願いいたします。

## 舌下免疫療法による根治を目指した治療

日本医科大学 耳鼻咽喉科 准教授 後藤 穰

舌下免疫療法は約35年前にヨーロッパで開発され、疼痛がなく、自宅で投与でき、副反応の多くが局所反応のみという利点から我が国でも普及しています。

2005年のプラセボ対照試験で有意に症状スコアの低下を認めたという結果をきっかけに、東京都主導で実施した臨床研究を含め複数の研究によって有効性が証明されました。現在では成人だけでなく小児にも安全かつ有効に治療可能になっています。

アレルギー免疫療法の最大の意義は、アレルギー疾患の自然史を修飾するという点です。対症療法にはない効果を再考し、アレルギー免疫療法の意義についてお話しします。

## 舌下免疫療法が効くしくみを探る

東京都医学総合研究所 花粉症研究室 主席研究員 佐伯 真弓

スギ花粉症に対する舌下免疫療法は、根本療法として有用な治療法ですが、3年間以上にわたる治療が必要となります。また、30~40%の患者さんでは効果がみられないといった問題点もあります。治療効果を高くしたり、事前に治療の効き具合を予測したりするためには、舌下免疫療法の作用メカニズムを明らかにすることが重要ですが、未だ十分に明らかにしてはおりません。講演では、近年、明らかにされてきた作用メカニズムについて、私たちの取り組みも含めてご紹介したいと考えております。

## | 申込方法

【都医学研講堂:40名】※新型コロナウイルス感染状況等により、講堂での開催を中止する場合がございます

(メールの場合)  
件名に「第7回都民講座希望」、本文に氏名(フリガナ)、参加希望人数、2名希望の場合は同伴者氏名(フリガナ)、電話番号(日中連絡先)を入力のうち、  
tomin@igakuken.or.jp  
まで、お申し込みください。(往復ハガキの場合)  
「第7回都民講座希望」と明記のうえ、住所、氏名(フリガナ)、参加希望人数、2名希望の場合は同伴者氏名(フリガナ)、電話番号(日中連絡先)をご記入  
いただき、  
〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 事務局 研究推進課 普及広報係宛  
までお申込みください。

【Zoomウェビナー:500名】

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_q\\_m65w5UT9ecBIX1Tbo43g](https://zoom.us/webinar/register/WN_q_m65w5UT9ecBIX1Tbo43g)登録後、確認メールが自動送信されます。視聴用URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。  
※確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記問い合わせまでお問い合わせください。  
※お申し込み1件につき、1つの端末(PC・スマートフォン・タブレット等)をご使用ください。  
※Zoomが利用できる端末や各自でご用意ください。  
アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。

申込締切

2022年1月17日(月)